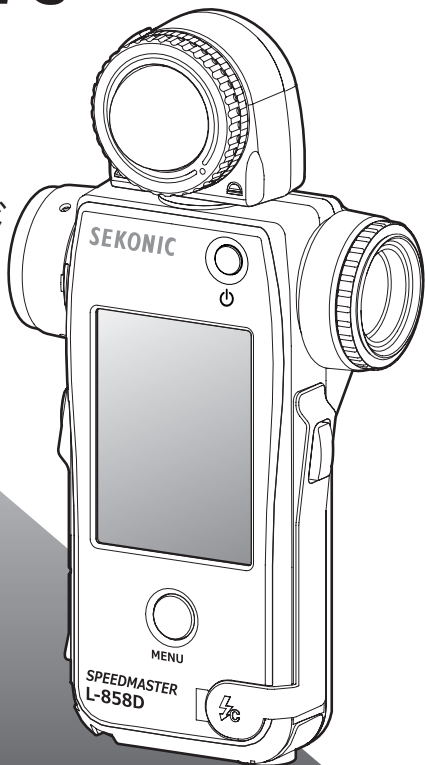


SEKONIC

露出計

SPEEDMASTER L-858D

スタートアップガイド



スピードマスター L-858D をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前に本機の「使用説明書」と「安全上のご注意」をよくお読みいただき
製品の性能を十分ご理解いただいた上で取扱い及び保管をしていただくよう
お願いいたします。

このスタートアップガイドは本機の基本的な操作方法をご紹介します。
ご使用方法の詳細については使用説明書をご参照ください。

使用説明書のダウンロード方法は「10.ダウンロードについて」をご覧ください。

1. 同梱品をご確認ください

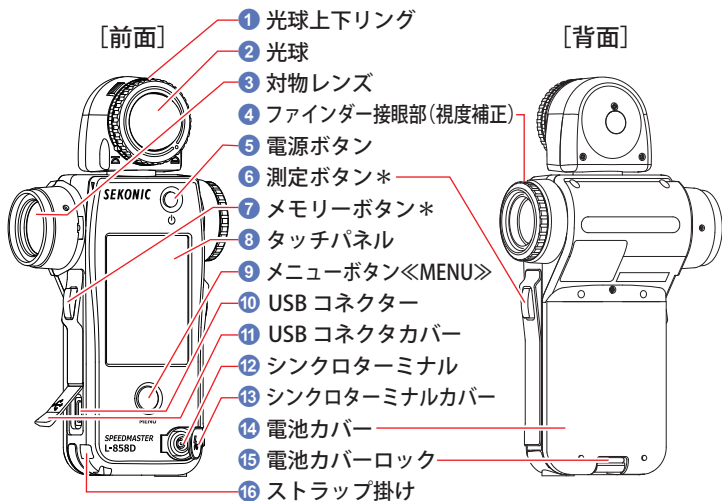
本体と以下の付属品が同梱されています。開梱後、同梱品に不足がないことをご確認ください。

- ※ 足りないものがあるときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- ※ USB ケーブル (Aコネクタ、マイクロ Bコネクタ) は同梱しておりません。お客様ご自身で事前にご用意ください。
- ※ 電池 (単三形 2本、アルカリ、マンガン電池を推奨) は同梱しておりません。お客様ご自身で事前にご用意ください。

本体	スタートアップガイド (本紙)	ストラップ	レンズキャップ (本体取付済)
			
ソフトケース	反射防止フィルム	安全上のご注意	保証書
			

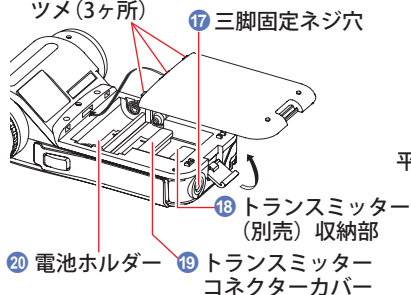
2. 各部の名称

本体の各部の名称は以下の通りです。

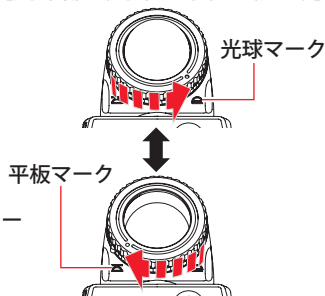


[底面 (裏) 電池カバー部]

ツメ (3ヶ所)



[光球部 (光球/平板切換え)]



* カスタム設定機能により測定ボタン ⑥ とメモリーボタン ⑦ の機能を左右逆に切替えることができます。

3. 電源を ON/OFF する

電池をセットした後に、電源ボタン ⑤ を押して本体を起動します。
液晶表示部にオープニング画面が 1 秒間表示されます。

その後、設定されている測定ボタン (MEASURE) とメモリーボタン (MEMORY) の状態が測定画面に 2 秒間表示されます。

電源 OFF は電源スイッチを 1 秒以上押してください。
表示が消えた後に本体の電源が切れます。

電源の ON/OFF は 3 秒以上間隔をあけてください。



ご注意

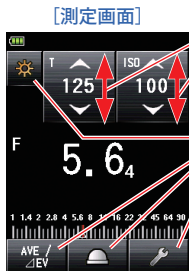
- 電池交換後、または電源 OFF から 24 時間経過している場合に、青文字「SEKONIC」ロゴの画面が表示されます。
- ロゴ画面表示中に青いプログレスバーが動いている間は、本体のメモリーチェックを行っています。電源を切らないでください。故障の原因となる恐れがあります。



4. 操作方法

本体タッチパネルの操作方法を説明します。

アイコンを指先でタッチすることにより、目的のメニューや項目を選択することができます。



[測定画面]

スライド操作

設定値エリアを指先で上/下にスライドするといつでも表示内容を変更することができます。

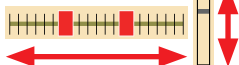
タッチ操作

各アイコンをタッチすることで任意の画面へ切替えることができます。

▲ にタッチすると設定値が増加します。

▼ にタッチすると設定値が減少します。

スクロールバー



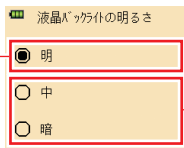
スクロールバー

上下、左右にスライドさせて表示内容を変更することができます。

ラジオボタン操作

ラジオボタンは択一選択肢の場合に表示されます。項目をタッチして選択することができます。

[液晶バックライトの明るさ選択画面]



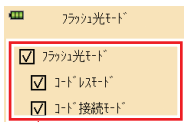
選択されている項目

選択されていない項目

チェックボックス操作

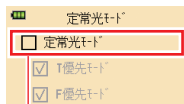
チェックボックスボタンは複数の選択肢がある場合に表示されます。項目をタッチして選択することができます。

[フラッシュ光モード画面]



選択されている項目

[定常光モード画面]



選択されていない項目

5. 数字・文字入力

数値入力の方法（数値入力画面）

[数値入力画面]



No.	キー	説明
①	0-9、小数点、符号 (+/-)	数字を入力します。タッチすると上部に入力した値が表示されます。
②	削除	入力した値を削除します。
③	OK	入力した値を確定し、元の画面に戻ります。
④	キャンセル	入力した値を無効にし、元の画面に戻ります。

[大文字入力画面]



文字入力、数字入力の方法（文字設定画面、数字設定画面）

No.	キー	説明
①	■	カーソルで入力する位置を表します。
②	ABC、abc、0-9、小数点、スペース、ハイフン	タッチすると、上部に入力値が表示されます。アルファベット (ABC) は同じボタンを複数回タッチすることで入力文字を変更できます。
③	1/A/a	数字／大文字／小文字を切替えます。
④	← →	入力する位置を移動します。
⑤	削除	入力した値を削除します。
⑥	OK	入力した値を確定し、元の画面に戻ります。
⑦	キャンセル	入力した値を無効にし、元の画面に戻ります。

[小文字入力画面]



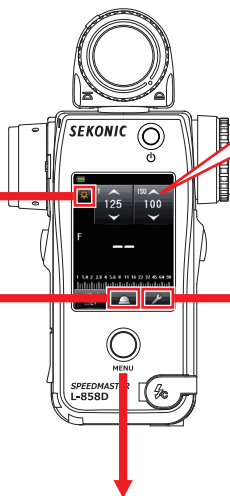
6. 測定の準備

測定画面から、測定に必要なモードなどを設定できます。
各画面の切換えはそれぞれの項目を参照してください。

[測定モード選択画面]



[本体] (測定画面)



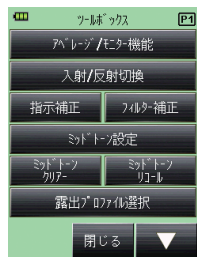
設定値



[入射/反射切換画面]



[ツールボックス画面]



[メニュー画面]



※ カスタム設定で他の機能を割り当てた場合、入射/反射切換えはツールボックスで行ってください。

7. 測定モードの選択

さまざまなシーンに合わせて測定モードを選択できます。

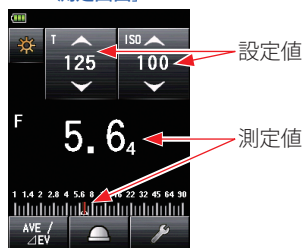
- ※ 測定モードはカスタム設定モードで表示・非表示の選択が可能です。
- ※ 画面表示は説明用です。設定や装着するトランスミッター（別売）により表示が変わります。

<定常光モード>

[測定モード選択画面]



① [定常光 T 優先モード
測定画面]

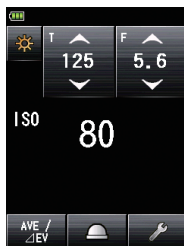


No.	モード内容
①	定常光 T (シャッター速度) 優先モード 設定したシャッター速度、ISO 感度に応じた絞り値を測定します。
②	定常光 F (絞り) 優先モード 設定した絞り値、ISO 感度に応じたシャッター速度を測定します。
③	定常光 TF (シャッター速度・絞り) 優先モード 設定したシャッター速度、絞り値に応じた ISO 感度を測定します。
④	定常光 HD シネカメラモード 設定したシャッター速度、フレームレート、ISO 感度に応じた絞り値を測定します。
⑤	定常光シネカメラモード 設定したシネコマ数、ISO 感度、シャッター開角度に応じた絞り値を測定します。
⑥	定常光照度 lx 単独表示モード 明るさを lx の単位で測定します。(入射光式)
	定常光輝度 cd/m² 単独表示モード 明るさを cd/m ² の単位で測定します。(反射光式)

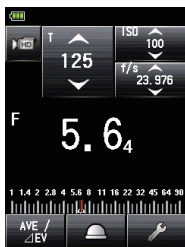
② [定常光 F 優先モード
測定画面]



③ [定常光 TF 優先モード
測定画面]



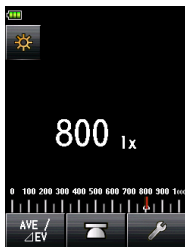
④ [定常光 HD シネカメラ
モード測定画面]



⑤ [定常光シネカメラ
モード測定画面]

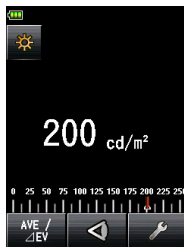


⑥ [定常光照射モード
測定画面]



※入射光モードのとき

⑥ [定常光輝度モード
測定画面]



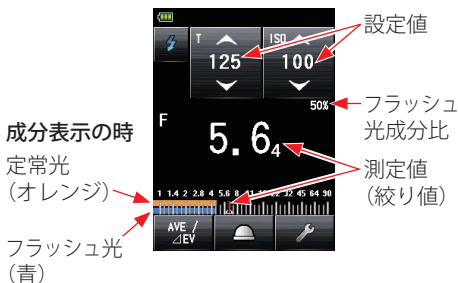
※反射光モードのとき

<フラッシュ光モード>

[測定モード選択画面]

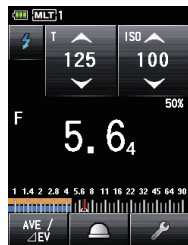


⑦ [フラッシュ光コードレスモード測定画面]

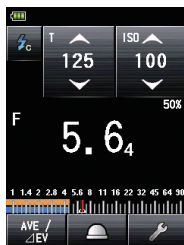


No.	モード内容
⑦	フラッシュ光コードレスモード 本体とフラッシュをコード接続せずに、本体の測定ボタンを押すと、フラッシュの閃光を感知して、絞り値を測定します。
⑧	フラッシュ光コードレス積算モード 本体とフラッシュをコード接続せず、本体の測定ボタンを押すごとに、フラッシュの閃光を感知して、絞り値を積算測定します。
⑨	フラッシュ光コード接続モード 本体とフラッシュをコード接続し、本体の測定ボタンを押すと、フラッシュが発光し、絞り値を測定します。
⑩	フラッシュ光コード接続積算モード 本体とフラッシュをコード接続し、本体の測定ボタンを押すごとに、フラッシュが発光し、絞り値を積算測定します。
⑪	フラッシュ光電波トリガーモード 本体とフラッシュをコード接続せずに電波信号で通信し、フラッシュのコントロールや発光を行い、絞り値を測定します。(トランスミッター (別売) 装着時)
⑫	フラッシュ光電波トリガー積算モード 本体とフラッシュをコード接続せずに電波信号で通信し、フラッシュのコントロールや発光を行い、絞り値を積算測定します。(トランスミッター (別売) 装着時)

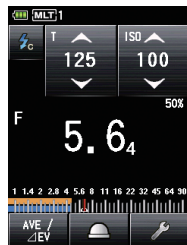
⑧ [フラッシュ光
コードレス積算モード
測定画面]



⑨ [フラッシュ光
コード接続モード
測定画面]



⑩ [フラッシュ光
コード接続積算モード
測定画面]



⑪ [フラッシュ光電波
トリガーモード
測定画面]

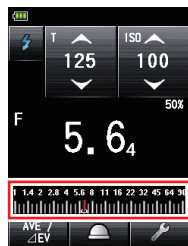


⑫ [フラッシュ光電波
トリガー積算モード
測定画面]

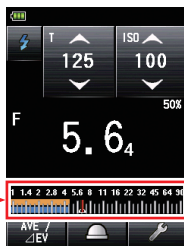


※フラッシュ光モード時のアナログスケール切換

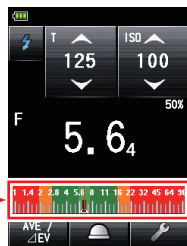
[分離測光アナログ
スケール OFF (ミッド
トーン未設定) のとき]



[分離測光アナログ
スケール ON のとき]



[分離測光アナログ
スケール OFF (ミッド
トーン設定) のとき]



スケールをタッチすると表示が変わります

< HSS フラッシュモード／フラッシュ光解析モード >

【測定モード選択画面】



⑬【HSS コードレスモード
測定画面】



No.	モード内容
⑬	<p>HSS（ハイスピードシンクロ）フラッシュコードレスモード HSS（ハイスピードシンクロ）モードで発光したフラッシュを測定する場合に選択します。 本体とフラッシュをコード接続せずに、本体の測定ボタンを押すと、フラッシュの閃光を感知して、絞り値を測定します。</p>
⑭	<p>HSS(ハイスピードシンクロ)フラッシュ光電波トリガーモード(RT-GXのみ) HSS(ハイスピードシンクロ)モードで発光したフラッシュを測定する場合に選択します。本体とフラッシュをコード接続せずに電波信号で通信し、フラッシュのコントロールや発光を行い、絞り値の測定をします。(トランスミッター(別売)装着時)</p>
⑮	<p>フラッシュ光解析コードレスモード 本体とフラッシュをコード接続せずに、本体の測定ボタンを押すと、フラッシュの閃光を感知して、絞り値とフラッシュの閃光時間を測定します。</p>
⑯	<p>フラッシュ光解析コード接続モード 本体とフラッシュをコード接続し、本体の測定ボタンを押すと、フラッシュの閃光を感知して、絞り値とフラッシュの閃光時間を測定します。</p>
⑰	<p>フラッシュ光解析電波トリガーモード 本体とフラッシュをコード接続せずに電波信号で通信し、フラッシュのコントロールや発光、測定を行います。絞り値の測定とフラッシュの閃光時間を測定します。(トランスミッター(別売)装着時)</p>

- ⑭ [HSS (ハイスピードシンクロ) フラッシュ光電波トリガーモード測定画面] (RT-GX のみ)



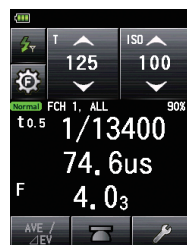
- ⑮ [フラッシュ光解析コードレスモード測定画面]



- ⑯ [フラッシュ光解析コード接続モード測定画面]



- ⑰ [フラッシュ光解析電波トリガーモード測定画面]

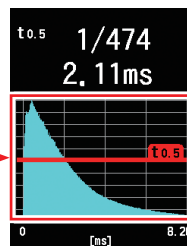


フラッシュ光解析モード時の測定値画面切換 (数値⇄グラフ)

[フラッシュ光解析コードレスモード測定画面]




[フラッシュ光解析コードレスモード閃光波形グラフ画面]



測定値の部分
をタッチする
と表示が変わ
ります

8. ツールボックス

測定画面の [ツールボックス] アイコン () をタッチすることにより、それぞれの設定を行うことができます。

[ツールボックス画面]
1 ページ



[ツールボックス画面]
2 ページ



No.	項目の名称	説明
①	アベレージ/モニター機能	ON / OFF を選択できます
②	入射/反射切換	受光方式 (入射光/反射光) を選択できます。
③	指示補正	補正値を入力できます。
④	フィルター補正	フィルター補正、フィルター選択ができます。
⑤	ミッドトーン設定	測定値、メモリー値の設定、ミッドトーン編集ができます。
⑥	ミッドトーンクリアー	ミッドトーン設定した内容を削除できます。
⑦	ミッドトーンリコール	ミッドトーン設定した内容を再表示できます。
⑧	露出プロファイル選択	露出プロファイルを選択できます。
⑨	メモリークリアー	メモリーした内容を削除できます。(積算モードでは非表示)
⑩	メモリーリコール	メモリーした内容を再表示できます。(積算モードでは非表示)
⑪	積算クリアー	積算した内容を削除できます。(積算モードのみ表示)
⑫	フラッシュプリ発光回数	プリ発光をキャンセルするための回数を選択できます。
⑬	フラッシュ解析 t 値	フラッシュ閃光時間の解析 t 値を入力できます。
⑭	電波チャンネル/グループ*	電波チャンネル/グループの選択ができます。
⑮	▼/▲	前ページまたは次ページへ移ります。
⑯	閉じる	ツールボックスを閉じ、測定画面へ戻ります。

*1 トランスミッター (別売) 装着時に表示します。

9. メニュー画面とカスタム設定

メニュー画面では、機能や表示の内容をあらかじめ設定または編集することができます。

メニューボタン **9** を押して画面を表示します。

[メニュー画面]
1 ページ



[カスタム設定画面]
1 ページ



[カスタム設定画面]
2 ページ



[メニュー画面]
2 ページ



[カスタム設定画面]
3 ページ



※ カスタム設定の「電波システム選択」はトランスミッター（別売）装着時に表示します。

10. ダウンロードについて

■ 使用説明書 ■ Data Transfer Software

こちらは電子ファイルでのご提供になります。お手数ですがインターネットに接続されているパソコンより弊社ホームページにアクセスしてください。下記の順序でページを進めていただきダウンロードしてご利用ください。

セコニックのホームページ <https://www.sekonic.co.jp/>

↓
製品情報

→ 露出計・カラーメーター・照度計

↓
ページ最下部の

サポート

→ ダウンロード

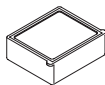


下記 URL に直接アクセスしてダウンロードすることも可能です。

URL : <https://www.sekonic.co.jp/product/meter/download/download.html>

11. トランスミッターについて (別売)

L-858D 用のトランスミッターは 3 種類あります。トランスミッターをお買い求めの際には、露出計本体、トランスミッター、レシーバー（フラッシュ取付または内蔵）の仕様を確認し、お住まいの国の法規制に合った周波数の製品をお使いください。



RT-BR
RT-EL/PX
RT-GX

L-858D 本体シリアル番号	トランスミッター型式	動作周波数
JY10-XXXXXX (日本向け)	RT-BR	broncolor : 2.4GHz
	RT-EL/PX	Elinchrom (EL-Skyport) または Phottix (Strato II) : 2.4GHz
	RT-GX	Godox : 2.4GHz

broncolor® は Bron Elektronik AG の登録商標です。

Elinchrom は、Elinchrom SA. 社の登録商標です。

Phottix® および Strato™ は Phottix Hong Kong Ltd. の登録商標または商標です。

Godox® は Godox Photo Equipment Co. Ltd. の登録商標です。

* 本製品および本書内容については、予告なしに変更することがあります。

株式会社 セコニック

〒 178-8686 東京都練馬区大泉学園町 7-24-14

TEL 03-3978-2366 FAX 03-3922-2144

<https://www.sekonic.co.jp>

JY1097622

September 2020

Printed in Philippines